

染織

美術科 染織コース

TW テキスト作品科目 **TX** テキスト特別科目 **S** スクーリング科目 **必** 必修科目 **選必** 選択必修科目

※下記でご紹介する科目は2026年度開講予定のものです。一部、変更になる場合があります。

染織コース専門教育科目

STEP①

生活の中の布や身近な染料を知り、人と染織との関わりを考える。

科目名	サブタイトル	S/T	必/選	単位数	単位修得試験	履修内容
-----	--------	-----	-----	-----	--------	------

1年次

染織演習 I-1	植物染料の色を知る／テキスタイルリサーチ	TW	必	各2		身の周りにある植物染料を採集、煮出して絹布に染める「植物染料の色を知る」、生活の中で常に身近にある布を「テキスタイルリサーチ」で調べ、人と染織との関わりを考える。また「描写—植物・体の一部を描く」では日々描く習慣を身につけ、「絞り染小作品」では染色による表現を学ぶ。
染織演習 I-2	描写—植物・体の一部を描く／絞り染小作品	TW	必			
染織 I-1	描写の基礎	S	必	各1		「描写の基礎」では鉛筆の持ち方から、描く対象(モチーフ)との向き合い方(モチーフの見方や自分の姿勢など)を学ぶ。描くことへの苦手意識を払拭し、造形表現の基礎力をつける。染技法の基礎として「絞り染」のデザインと浴衣の制作を行う。
染織 I-2	藍色絞りの浴衣をデザインする	S	必			
染織 I-3	藍色絞りの浴衣を染める	S	必			
染織 II-1	染色実験	S	必	各1		「染色実験」では化学染料の基本的な染め方の理論を学び実習を行う。織技法の基礎として織物の基本的な組織と綴織技法の基礎を学び小作品を織り上げる。
染織 II-2	織物の基本を知る	S	必			
染織 II-3	織物の表現を知る	S	必			

STEP②

染技法、織技法の発展の歴史を知り、
装うことや生活を彩ることに込める人の心を考える。

科目名	サブタイトル	S/T	必/選	単位数	単位修得試験	履修内容
-----	--------	-----	-----	-----	--------	------

2年次

染織演習 II-1	幾何形態のステンシル／連続するプリント図案	TW	必	各2		「幾何形態のステンシル」と「連続するプリント図案」で、版を用いた染色方法やデザインを習得。「花からの色彩構成」では構成の基礎を、「緯紗」では糸の一部を括って白く染め残す「紗」技法の作品を制作する。
染織演習 II-2	花からの色彩構成／緯紗	TW	必			
染織 III-1	色彩を知る	S	必	各1		「色彩を知る」では色彩を理論的に学び、色を自由に扱うための基礎力を身につける。染技法として「型染」のハンカチと誕生月のカレンダーのデザインと染色を行う。
染織 III-2	型染のハンカチと誕生月のカレンダーをデザインする	S	必			
染織 III-3	型染のハンカチと誕生月のカレンダーを染める	S	必			
染織 IV-1	紗の基本を知る	S	必	各1		織技法として「経紗(たてがすり)」の基本とその工程を知り、技法の特性を生かしたデザインを練る。デザインにもとづき糸を染めて織り上げる。
染織 IV-2	紗の工程を知る	S	必			
染織 IV-3	紗の布を織る	S	必			

STEP③

染技法または織技法を深め、自分と染織との関わりを考える。

科目名	サブタイトル	S/T	必/選	単位数	単位修得試験	履修内容
3年次						
染織演習 III-1	下図を描く／自由作品	TW	必	各2		スケッチを元に構図を考え、線のみで大きな下図を描く。次に今まで学んできたことを生かし、自由作品に挑戦する。テーマの設定、技法の選択、素材の吟味など、すべて自分の手で行う。また「立体小作品」の制作で複合的な力をつけ、「染織産地研究」として興味を持った地域の染織を調査し染織産地の現状と今後を考察する。
染織演習 III-2	立体小作品／染織産地研究	TW	必			
染織 V-1	ろう蠟染	S	選必 (4単位)	各2		「蠟染」「友禅のふくさを染める」「綴織の壁掛を織る」「絹を知る」の中から自分の深めていきたい2科目を選択必修。1、2年次の基礎を踏まえ、染織作品制作の力をつける。 ※卒業制作で着物を織る場合はV-4を履修
染織 V-2	友禅のふくさを染める	S				
染織 V-3	綴織の壁掛を織る	S				
染織 V-4	絹を知る	S				
染織 V-7	フェルトメイキング	S	選必 (2単位)	各1		「フェルトメイキング」「スクリーンプリントの手ぬぐいを染める」「絹を織る」の中から自分の深めていきたい2科目を選択必修。素材と技法から導き出される立体造形、スクリーンプリント作品、絹織作品などを制作する。 ※卒業制作で着物を織る場合はV-15を履修
染織 V-8	スクリーンプリントの手ぬぐいを染める	S				
染織 V-15	絹を織る	S				

STEP④

自分にとっての染、織をかたちにする。
染織を通して社会と関わっていく方法を考える。

科目名	サブタイトル	S/T	必/選	単位数	単位修得試験	履修内容
4年次						
染織演習 IV	卒業制作計画書／ポートフォリオ	TX	必	4		卒業制作のための年間計画を立てる。作品のテーマや表現技法、素材、画面の構成などを考え計画書を作成する。また、自分の作品集「ポートフォリオ」制作では、見やすく美しい編集と自己アピールの方法を知る。
卒業制作		S	必	6		4年間の集大成として各自設定したテーマにもとづいて作品制作を行う。あわせて作品の美しい仕上げ方、展示方法について学び総合的な力をつける。